

令和4年(2022年) 2月21日(月) 13826号



株式会社日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL : 06-6353-7831
 FAX : 06-6353-7832
 MAIL : metal_info_osaka@nikkankinzoku.jp
 WEB : https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

産業電子機器11月受注

固定通信装置 一転し前年比35%減

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)はこのほど、11月の産業用電子機器受注統計をまとめ発表した。テレビ放送装置の内需が前年同月比20.6%減となり、放送装置も同14.4%の減少。携帯電話の内需も同21.1%減少し、移動局通信装置は同18.0%の減少となっている。

無線通信機器は全体の受注計で同13.5%減の508億52百万円。

うち放送装置が41億91百万円、同14.4%減となる一方、固定通信装置は134億72百万円、同128.2%の増。基地局通信装置は58億78百万円、同46.7%減、移動局通信装置は208億68百万円、同18.0%減、無線応用装置64億44百万円、同44.1%減となっている。

また、業務用映像装置は同15.8%増の145億45百万円。超音波応用装置は同44.5%減の65億21百万円。電気測定器は同5.6%減の45億61百万円となった。

2021年11月 産業用電子機器 受注統計

	需要計				内需				外需			
	2021年11月	%	累計 (4月~11月)	%	2021年11月	%	累計 (4月~11月)	%	2021年11月	%	累計 (4月~11月)	%
無線通信機器	50,852	86.5	437,235	91.4	44,969	84.1	364,550	84.4	5,883	110.2	72,686	157.2
放送装置	4,191	85.6	46,995	95.2	3,035	81.8	38,148	89.2	1,156	97.4	8,847	133.8
無線通信装置	40,217	94.9	312,505	89.8	38,496	95.1	266,530	81.7	1,721	90.9	45,976	209.9
固定通信装置	13,472	228.2	71,509	76.5	12,452	241.4	61,408	72.9	1,019	137.0	10,101	109.0
移動通信装置	26,746	73.3	240,997	94.7	26,044	73.7	205,122	84.8	702	61.1	35,875	283.9
基地局通信装置	5,878	53.3	94,357	161.3	5,902	57.1	62,782	125.3	-24	-3.5	31,575	376.0
移動局通信装置	20,868	82.0	146,640	74.8	20,142	80.6	142,340	74.2	726	156.2	4,300	101.5
無線応用装置	6,444	55.9	77,735	95.9	3,438	37.1	59,872	94.5	3,006	133.2	17,863	100.8
業務用映像装置	14,545	115.8	109,383	117.1	5,036	102.3	38,665	90.0	9,509	124.5	70,718	140.2
超音波応用装置	6,521	55.5	50,456	93.2	2,848	35.9	21,345	90.0	3,673	96.2	29,111	95.8
電気測定器	4,561	94.4	37,643	104.9	1,423	115.8	9,635	125.2	3,137	87.1	28,007	99.3

携帯電話国内出荷2021年

スマホ 前年比2年連続プラス

J E I T A

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)はこのほど、2021年1月-12月の携帯電話国内出荷台数を発表した。全体は13,740千台、前年比105.2%のプラスとなった。うちスマートフォンは10,413千台、同106.3%と、コロナ禍からの回復などで2年連続のプラスとなった。

スマートフォンは、コロナにより部品調達や生産ライン停止による影響が見られた前年2020年の1月-3月から、2021年同期は生産が堅調に戻ったことや、通信事業者による3Gサービス終了に伴う巻き取り効果などから需要が伸びた。2021年1月-12月のスマートフォン比率は75.8%、前年比プラス0.8ポイントとなった。

また、同時発表した2021年12月単月の携帯電話国内出荷は、台数1,310千台で同88.1%の減少となった。うちスマートフォンは1,040千台、同比は88.3%となったが、冬春モデルの需要が堅調なため、6か月ぶりに100万台を超えた。

これにより4月-12月の累計台数は9,981千台、前年同期比は101.4%で11月時から2.3ポイントダウンした。うちスマートフォンの4月-12月の累計台数は7,612千台、同99.4%で11月より2.0ポイントダウンした。単月のスマートフォン比率は79.4%で、11月の76.3%を上回った。

2021年12月携帯電話国内出荷実績(単位:千台、%)

	2021年12月		2021年4月~累計	
	台数	比率	台数	比率
携帯電話	1,310	88.1	9,981	101.4
うち、スマートフォン	1,040	88.3	7,612	99.4

新春セミナー オンライン開催 銅相場「\$7900～\$11000の予想」

関西非鉄リサイクル協同組合

関西非鉄リサイクル協同組合(橋本健一郎理事長)はこのほど、「令和4年新春セミナー」をオンライン形式で開催、約70人が参加した。

講師は、パナソニック株式会社グローバル調達社原材料・機構集中契約センター非鉄材料部銅地金トレーディング課長、藤原健氏。「2020年のメタル市況の現状と展望」をテーマに、銅を中心とした2021年からの市況動向や現況、予測・展望について、緻密な分析と考察をもとに講演した。

藤原氏は、「22年のメタル市況の中心構図」として、「インフレ」―「金融引き締め」と、「産業資材としてのメタル」―「金融資産としてのメタル」という「上げ要因」―「下げ要因」が拮抗している2軸の「綱引き」で相場が動的に膠着(こうちゃく)している状況と説明。このうえで、コロナ禍をはじめ、インフレ時の投資家マインド、脱炭素とエネルギー・コスト高、ウクライナ問題、中国の物価統制など基調的な要素を挙げながら、株価・投資家センチメントや金利と為替、エネルギー価格、銅の長短期相場・下落時の底値の手がかりなどについて分析、解説。

さらに「22年 銅市況の視座と展望」として、中央

銀行の「金融引き締め」や「いつインフレが下火になるか」、「脱炭素による上昇トレンドは止まらない」など5つの視座から予測・展望などを導き出し、総合して「銅の予想レンジは\$7900～\$11000」などと語った。

また、金と銀は「銅と並んで中立・横ばいの値動き」、アルミと亜鉛は「電力高を受けた欧州製錬の減産で銅よりも上位で推移」などと考察を紹介した。

世界を結ぶ循環流通サービス
原料から製品まで

Ogico OHGITANI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530

東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800

名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005

海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム

<http://www.ogico.co.jp>

UAE向け超高压直流海底ケーブル

大規模直流送電プロジェクトに参画

住友電気

住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、韓国のサムスンC&Tより、アラブ首長国連邦(UAE)・アブダビ国営石油会社(ADNOC)向け超高压直流ケーブルの発注内示と着工指示を受けたと発

表した。中東地域で初の超高压直流送電プロジェクト(ルート全長約140km)となり、業界最高電圧クラスの400kV直流通XLPEケーブルを採用する。



400kV直流通XLPEケーブル

これを受けて海底ケーブルや関連機器の設計、製造準備を始めるが、2022年度中に正式発注を受けて着工し、2025年に完工する予定。受注金額は約200億円の見込み。

事業は、ADNOCとアブダビ国営エネルギー会社が、九州電力送配電株式会社や韓国電力などと共同で実施する「プロジェクトライティング」の一環で、韓国・サムスンC&Tとベルギー・ヤン・デ・ヌルに、ケーブルやコンバーターの設置を発注したもの。

UAEは、2050年温室効果ガスゼロを国家目標に掲げている。プロジェクトでは、UAE本土と海上のエネルギー関連施設を結ぶ海底送電網を構築し、クリーンエネルギーを本土から送電。石油・ガス生産時のCO2大幅削減を旨とする重要な国家プロジェクトとなる。同社は、技術力と内外での超高压直流ケーブル受注・完工実績が認められたとしている。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

— ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

第3四半期決算

純利益70億円に上方修正

東邦亜鉛

東邦亜鉛株式会社(丸崎公康社長)はこのほど、2021年度通期・第3四半期の連結決算を発表した。コロナで大きな影響を受けた各事業部門で回復の動きがみられ、通期の純利益予想は、11月発表を9億円上回る70億円(前期は55億円)と上方修正している。

第3四半期までは、亜鉛相場が依然高い水準を維持しており、製錬・環境・リサイクル、資源を含む全セグメントで11月時に比べ増益となる見込み。通期の売上高は1240億円、営業利益は97億円、経常利益は83億円を見込んでいる。3月期の年間配当は前期比25円増の75円に増やす。

第3四半期では、金属相場高などから前年同期比で増収。損益面では、製錬事業でフリーメタルやリサイクル原料の活用による増益、また資源事業で鉱石品位改善による単位当たり製造原価低減効果などもあり同比増益となった。売上高は前年同期比24.7%増の921億円、経常利益が同136.0%増の806億円、純利益は500.4%の69.2億円だった。

第3四半期決算

販売増など 純利益前期比164%増

日本伸銅

日本伸銅株式会社(森山悦郎社長)はこのほど、2021年度通期・第3四半期の決算を発表した。販売増や銅の高騰などから前回8月の予想を全般に上回り、通期は売上高が前期比60.1%増の25,000百万円、経常

利益は同163.9%増の1,600百万円。純利益は前回から100百万円を上積みする同164.5%増の1,100百万円と予想している。

また、4~12月期の売上高は192億75百万円、同84.5%増、経常利益は12億49百万円、同362.1%増、純利益は8億50百万円、同356.2%増となっている。伸銅品の販売数量が同29.3%増加し、伸銅加工品の売上高は同35.3%増。その他金属材料も売上高が同96.6%増まで伸びた。

第3四半期決算

回復基調も 純損失11.6億円

大阪チタニウム

株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ(杉崎康昭社長)はこのほど、2021年度第3四半期の決算(非連結)を発表した。売上高は20,129百万円、前年同期比79.6%増と回復基調を示しているが、営業損失が1,328百万円(前年同期は損失2,103百万円)、経常損失が1,135百万円(同損失1,984百万円)、純損失は1,166百万円(同損失4,189百万円)となった。

航空機向け主体の輸出スポンジチタンは段階的な回復基調にあり、売上高は前年同期比103.5%増。一般産業向け主体の国内スポンジチタンも回復基調にあり同66.7%増となったが、製品在庫圧縮を目的としたスポンジチタンの減産継続や原材料の高騰、輸出向けコンテナコストの上昇などが響いている。

日刊金属

6 月 月 : 46,200 円

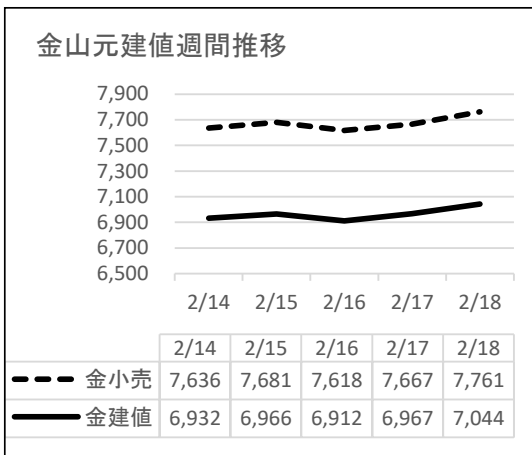
外電配信料
(税込)

12 月 月 : 92,400 円

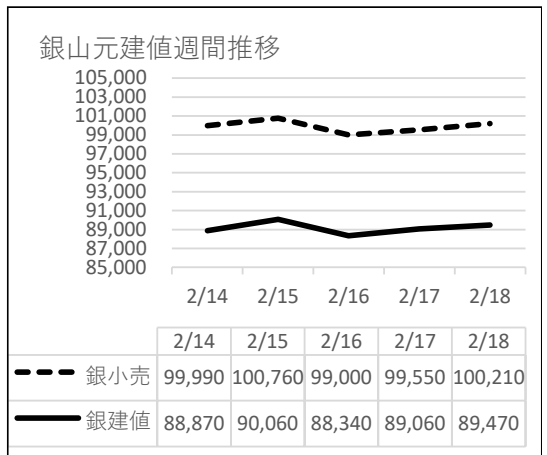


金銀山元建値週間推移

2月14日~2月18日



1月平均	建 値	小 売
金(¥/g)	6,259.63	6,902.83
銀(¥/kg)	87,660	97,753



故銅市況

18日朝入電の海外相場は、LME (ロンドン金属取引所) 銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,045.50ドルより35.50ドル安の1万0,010.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,034.75ドルより52.75ドル安の9,982.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,010.00ドルより110.00ドル安の9,900.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,992.50ドルより63.50ドル安の9,929.00ドル。COMEX (ニューヨーク商品取引所) 銅相場の3月限は、前営業日の453.65セントより1.35セント安の452.30セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日より横ばいの7万1,360元。

18日の東京為替市場TTSレートは、前日の116.48円より0.53円の円高ドル安、1ドル=115.95円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

(2月17日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が934~939、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは899~904、並銅は864~874、込銅(高品位=約97%)は854、セバは699~704。コーペルは要り用筋で640、それ以外は625ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋650、それ以外620~630どころの値頃。並青銅鋳物削粉は756~761どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が914~934、上銅新くずが879~899、普通上銅が854~874、2号銅線が846~866、並銅が844~864、込銅(94-97%)が792、込銅(90-93%)が794、下銅が470~520、セバが664~699、コーペルが580~625、黄銅棒地が575~620、黄銅削粉が570~615、黄銅ラジが535~543、交叉ラジが494~551、黄銅銅鋳物が491~498、送りが292~311、上青銅鋳物が753~773、並青銅鋳物が733~748、上青銅鋳物削粉が748~768、並青銅鋳物削粉が723~743どころ。

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(2月後半)

2S=255円~270円、63S=239円~265円、アルミホイール(1P)=151円~260円、ビス付サッシ=142円~146円、エンジンコロ=145円~148円、込合金(機械鋳物)=143円~146円、缶プレス(ソフト)=116円~121円。

関西地区(2月後半)

2S=227円~230円、63S=230円~233円、印刷版=220円~223円、アルミホイール(1P)=201円~211円、ベースメタル=174円~178円、機械鋳物=121円~124円、ドライ粉=100円~103円、ビス付サッシ=118円~123円、缶プレス=108円~108円。

18日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,010.00ドル。この値と18日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の120万8,000円より1万円安の119万8,000円。この日、電気銅建値は121万円に据え置かれた。

為替動向

17日、ロンドン外国為替市場の英ポンドは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0040ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3610ドル~1.3620ドルで推移していた。緊迫化するウクライナ情勢でユーロ圏経済への影響を懸念、対ドルでのユーロ売りが拡がりポンドにも波及した。ユーロは対ドルでほぼ横ばいの1ユーロ=1.1360ドル~1.3670ドル。ウクライナ情勢の緊張からユーロ売りドル買いが先行したが、米国の長期金利が2%を割り込み、対ドルのユーロ相場を支えた。

17日のニューヨーク外国為替市場で円相場は続伸した。前日と比べ0.50円の円高ドル安、1ドル=114.90円~115.00円だった。17日、バイデン大統領は記者団に対し、ロシアがウクライナに侵攻する可能性を「非常に高い」と話した。国境付近でロシア軍が増強、偽装工作なども顕著になり、侵攻の兆候を示しているとして、数日内の可能性があるとして述べた。市場は地政学リスクの高まりを警戒、ダウ平均は622ドル安と今年最大の下げ幅になり国債の買いが急伸。長期金利の低下が円買いを誘った。

18日早朝の東京外国為替市場は円相場の上昇で始まった。8時30分、前日17時と比べ0.45円の円高ドル安、1ドル=114.84円~114.86円だった。ウクライナ情勢への懸念が強まり、運用リスク回避の目的で円買いが優勢になった。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.59円の円高ユーロ安、1ユーロ=130.56円~130.60円だった。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2



LME銅相場は反落 ロシアのウクライナ侵攻への懸念高まる
COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は横ばい
LME非鉄相場はまちまち 午後はやや買い戻る



18日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月17日入電の10,045.50ドルより35.50ドル安の10,010.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.35%安。この週0.30%の下落。2月に入って3.43%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の10,010.00ドルより110.00ドル安の9,900.00ドル。3営業日ぶりの反落で1.10%安。この週1.00%の下落。2月に入って2.89%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地2月16日の7万5,275トンより1,000トン減の7万4,275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月17日入電の454.05セントより1.55セント安の452.50セント。4営業日ぶりの反落で0.34%安。この週0.44%の上伸。2月に入って5.16%の上伸。中心限月に当たる3月限は、2月17日入電の453.65セントより1.35セント安の452.30セント。4営業日ぶりの反落で0.30%安。この週0.38%の上伸。2月に入って4.94%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる3月限が、2月17日入電の7万1,360元より横ばい元の7万1,360元。この週1.59%の下落。2月に入って1.28%の上伸。4月限は、2月17日入電の7万1,360元より横ばい元の7万1,360元。この週1.61%の下落。2月に入って1.28%の上伸。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の4万3,785.00ドルより35.00ドル安の4万3,750.00ドル。反落して0.08%安。この週1.01%の下落。2月に入って3.06%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の4万3,700.00ドルより100.00ドル安の4万3,600.00ドル。反落して0.23%安。この週0.48%の下落。2月に入って4.43%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地2月16日の2,360トンよりトン減の2,360トン。

鉛は続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の2,340.00ドルより11.00ドル高の2,351.00ドル。4営業日の続伸で2.71%高。この週2.71%の上伸。2月に入って2.13%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の2,329.00ドルより12.00ドル高の2,341.00ドル。4営業日の続伸で2.68%高。この週2.68%の上伸。2月に入って2.45%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地2月16日の4万9,000トンより825トン減の4万8,175トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の3,634.00ドルより13.00ドル安の3,621.00ドル。反落して0.36%安。この週1.42%の下落。2月に入って0.63%の下落。3か月物の前場売値は、2月17日入電の3,615.00ドルより13.00ドル安の3,602.00ドル。反落して0.36%安。この週1.96%の下落。2月に入って0.41%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地2月16日の14万9,350トンより875トン減の14万8,475トン。

アルミはまちまち アルミ合金もまちまち 北米特殊は反落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の3,282.00ドルより12.00ドル高の3,294.00ドル。2営業日の続伸で2.20%高。この週2.94%の上伸。2月に入って5.92%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の3,242.00ドルより1.00ドル安の3,241.00ドル。反落して0.03%安。この週1.92%の上伸。2月に入って5.04%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地2月16日の85万7,225トンより万1,700トン減の85万5,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の2,650.00ドルより1.00ドル高の2,651.00ドル。2営業日の続伸で0.80%高。この週1.96%の上伸。2月に入って6.25%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の2,660.00ドルより横ばいドルの2,660.00ドル。この週1.92%の上伸。2月に入って6.61%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月17日入電の2,830.00ドルより60.00ドル安の2,770.00ドル。反落して2.12%安。この週4.52%の下落。2月に入って3.62%の下落。3か月物の前場売値は、2月17日入電の2,848.00ドルより62.00ドル安の2,786.00ドル。反落して2.18%安。この週4.88%の下落。2月に入って2.66%の下落。

ニッケルは上伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月17日入電の2万3,905.00ドルより245.00ドル高の2万4,150.00ドル。反発して1.02%高。この週1.88%の上伸。2月に入って6.15%の上伸。3か月物の前場売値は、2月17日入電の2万3,600.00ドルより175.00ドル高の2万3,775.00ドル。4営業日の続伸で1.69%高。この週1.69%の上伸。2月に入って6.93%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地2月16日の8万3,820トンより84トン減の8万3,736トン。

LME公示価格(US\$)／2月17日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,010.00	43,750.00	2,351.00	3,621.00	3,294.00	2,651.00	2,770.00	24,150.00
	前営業日比	▲ 35.50	▲ 35.00	11.00	▲ 13.00	12.00	1.00	▲ 60.00	245.00
先物	公示価格	9,900.00	43,600.00	2,341.00	3,602.00	3,241.00	2,660.00	2,786.00	23,775.00
	前営業日比	▲ 110.00	▲ 100.00	12.00	▲ 13.00	▲ 1.00	0.00	▲ 62.00	175.00

海外非鉄金属相場

(2月18日 入電・現地 2月17日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 2月限, 3月限, 4月限, 5月限, 6月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME(円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, アルミ, ニッケル, 錫, 亜鉛, 鉛.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2370.0 (30.0), 2379.5 (28.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 353.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1893.45 (30.85), 13200, 3.80, 1.40, 260, 9.20, 8.50, 43.50, 34.00, 7500, 320.0, 83.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (17日), (18日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.1824.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 74,275, 2,360, 48,175, 148,475, 855,525, 2,100, 8,140, 83,736.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 106,572, 296,794, 145,735, 82,715, 5,275.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (2/18), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,959.0, 43,845.0, 2,344.0, 3,605.0, 3,253.0, 24,020.0.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 71360, 22665, 25000, 15435, 173160, 71360, 22635, 25015, 15460, 171170, 0, 145, 95, 100, 280, 52066, 190515, 103687, 43919, 180979.

※18日のKLTMは取引がありません。

非鉄金属製品相場

(2月18日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1480	1420	亜鉛板0.3×3×7	620	620	VVF
建築用0.3ミリ	1530	1470	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1610	1620	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1630	1600	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1540	1525	鉛線3ミリ	460	460	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1410	1410	軽圧品	大阪	東京	IV
銅条1.5×100	1450	1440	アルミ箔0.007ミリ	1075	1035	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1500	1480	〃 小板1ミリ	710	665	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1430	1420	〃 大板1ミリ	690	655	14sq 203~216
銅平角線	1700	1650	〃 5052板	745	705	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1225	1200	〃 5083板	760	720	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1255	1230	〃 2017板	1200	1265	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1375	1380	〃 線3ミリ	725	655	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1745	1660	〃 快削棒50ミリ	910	870	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1715	1630	〃 合金棒50ミリ(17S)	895	850	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	1025	1030	〃 合金棒50ミリ(56S)	850	810	CVV (関西-関東)
六角棒	1055	1060	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1085	1090	白金(グラム)		◎ 4514	4C×2 164-168
鍛造用	1065	1070	パラジウム(グラム)		◎ 9817	6C×2 234-239
ネーパル	1165	1170	金(グラム)		◎ 7761	7C×2 267-274
高力	1165	1170	銀(キログラム)		◎ 100210	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1430	1410	レアメタル輸入価格 12月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 193
黄銅平角線ロール仕上	1630	1620	金属ケイ素(99.99%未満)		723	〃 その他 324.1
黄銅条1.5×100	1225	1220	モリブデン酸化物		3261	フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2810	2970	タンタル		55322	フェロクロム4%以上炭素含有 207.7
〃 バネ用0.3ミリ	3090	3250	マグネシウム		612	フェロモリブデン純分60%以上 3040
リン青銅棒25ミリ	2910	3090	コバルト		6881	フェロバナジウム 2927
リン青銅線3ミリ	3280	3450	インジウム		28447	フェロニッケル33%未満 449.1
洋白板一般用1.0ミリ	3520	3560				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3690				

減摩合金	2月16日改定	銅合金地金	2月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5735	BC 1種	1200
2種	5545	2種	1560
3種	5350	3種	1655
4種	4675	6種	1335
5種	4515	7種	1435
7種	1420	YBSC 3種	1060
8種	1190	LBC 3種	1595
9種	1030	PBC 2種	1685



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(2月18日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1070	1065	電 気 銅	◆ 1166	◆ 1161	◆ 1168	◆ 1163	山元建値	電気銅 1210(16) 金 7,044(18)
2 号 銅 線	1018	—	電 気 亜 鉛	454	448	454	448	() 実施日	電気鉛 327(15) 銀 89,470(18)
上 銅 (新 切)	1047	1030	蒸 留 亜 鉛	442	436	442	436		電気亜鉛 472(16) 錫(99.99%) 6,400(17)
雑 ナ ゲ ッ ト	891	896	再生ダイカスト亜鉛2種	373	367	373	367		
並 銅	970	963	再 生 亜 鉛 (98%)	326	320	326	320		
下 銅	948	936	電 気 鉛	304	301	303	300		
銅 削 粉	950	939	再 生 鉛 1 号	295	285	291	286		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	300	296	296	292		
新 切 黄 銅 セ バ	813	815	錫 1 号	5350	5300	5350	5300		
コ ー ペ ル	778	773	ア ン チ モ ン	1700	1650	1700	1650		
黄 銅 棒 地	760	761	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2900	2850	2900	2850		
黄 銅 削 粉	754	757	コ バ ル ト	9700	9400	9700	9400		
並 黄 銅	684	663	セ レ ニ ウ ム	3300	3100	3300	3100		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	613	593	ビ ス マ ス	1250	1150	1250	1150		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	634	621	カ ド ミ ウ ム	500	450	500	450		
黄 銅 鋳 物	689	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580		
山 送 り (55%)	395	—	アルミ地金 99.70 %	◎ 424	◎ 420	◎ 426	◎ 422		
上 青 銅 鋳 物	836	—	アルミ二次地金 99 %	322	317	322	317		
並 青 銅 鋳 物	834	825	〃 90 %	276	271	276	271		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	829	—	アルミ二次合金ADC12	451	446	454	449		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	819	813	鋳 物 用 C2BS	476	471	478	473		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1081	青 銅 合 金 地 金 3 種	1610	1600	1680	1670		
〃 (鋳 物)	957	—	〃 6種	1300	1290	1310	1300		
リ ン 青 銅 削 粉	870	862	ハ ン ダ 錫 60 %	3850	3810	3870	3840		
新 切 洋 白 (電 子 材)	878	865	〃 50 %	3315	3265	3335	3305		
新 切 亜 鉛	178	178	〃 40 %	2835	2775	2790	2760		
ダ イ カ ス ト く ず	143	143	減 摩 合 金 2 種	5510	5480	5515	5485		
亜 鉛 ド ロ ス	121	132	〃 4 種	4650	4625	4655	4625		
上 鉛	110	108	〃 7 種	1375	1325	1375	1325		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	20	20	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		135	135		
活 字 鉛	95	92		〃 ダライ粉		120	120		
新 切 ア ル ミ 1 級	◎ 252	◎ 249		高耐食ステンレスSUS316		230	230		
新 切 サ ッ シ 1 級	◎ 252	◎ 247		耐熱ステンレスSUS310		310	310		
新 切 合 金 1 級	◎ 242	◎ 237		13クローム 新切		30	28		
機 械 鋳 物 1 級	◎ 145	◎ 135		ハ イ ス 9種		210	210		
ピ ス 付 サ ッ シ P	◎ 171	◎ 160							
合 金 削 粉 P	◎ 105	◎ 100							
込 ガ ラ P	◎ 100	◎ 92							
カ ン ・ バ ラ	◎ 155	◎ 149							

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2202